

1年1組	①「こんぶのぶーさん」 ②「うどんのうーやん」 作：岡田よしたか	クラスみんなが一生懸命聞いてくれました。読み終わった後に感想やおもしろかったところを教えてください、とてもうれしかったです。
1年2組	①「どろんこハリー」 文：ジーン・ジオン 絵：マーガレット・ブロイ・グレアム 訳：わたなべしげお ②「ねえ、どれがいい？」 作：ジョン・バーニンガム 訳：まつかわまゆみ	みんな一生懸命見聞きしてくれているのが、よく伝わってきました。気づいたことや感じたことをその場で発言してくれるお子さんもいて、こちらも楽しみながら読むことができました。問いかける構成の本も読んだのですが、たくさんのお子さんがそれぞれ自分の気持ちを声に出して答えてくれ、その反応がとても嬉しかったです。子どもたちと触れ合う貴重な時間を、ありがとうございました。
1年3組	①「モチモチの木」 作：斎藤隆介	内容は少し難しかったかもしれませんが。絵は切り絵になっているため、物珍しかったようです。モチモチの木に灯がついた絵は大型絵本ならではの迫力があり、子どもたちも見入っていました。
1年4組	①「せんたくかあちゃん」 作：さとうわきこ ②「ダンゴロゴロちゃん」 作：タダサトシ	先生が、子ども達を前方に集めて話を聴く環境を作って下さったので、子ども達の反応を近くで感じながら、リラックスして読み聞かせをする事が出来ました。ページをめくるたびに、笑ったり、ツッコミを入れてくれたり、1年生らしいキラキラとした反応を見せてくれたので、私自身とても楽しく、そして貴重な経験をさせていただきました。
2年1組	①「もっとおおきなたいほうを」 作・絵：二見正直 ②「きみはしってる」 作・絵：五味太郎	持って行った本を「あ、これ知ってるー！！」と言った子も知らなかった子も、読み始めたら集中して聞いてくれ、時には笑い声をあげ、犯人はきつねー！！と欲しい合いの手もくれて、楽しい時間を過ごさせてもらいました。
2年2組	①「おかあさんはね」 作：エイミークラウンローゼンタール 文：トムリヒテンヘルド え：高橋久美子 ②「スパゲッティーになりたいラーメン」 作：キエラライトルイズ え：クラウディアラム 略：アンミカ	普段いろいろ叱ってしまい、いろいろ求めてしまうけどきつこのなかにあることが親が子に求めることだってお互いに優しい気持ちになれます スパゲッティーになりたいラーメンは多様性多様性いわれ、逆に好きな自分でいるには難しいかなと思うなかシンプルに自分を大切にする大事さがつたわるはなしでした。 内容が難しいかなともおもいましたが、かけあい風の絵本なため楽しくきいてもらえました。 みんな笑顔できいてくれて私まで笑顔になりました。
2年3組	①「ノラネコぐんだん うみのたび」 作：工藤ノリコ ②「ねこいる！」 作：たなかひかる	去年に引き続き、2回目の読み聞かせでしたが、はじめと終わりのご挨拶も姿勢よく挨拶できていて、読み聞かせ中もみんな静かに真剣にきいてくれて成長を改めて感じました。 「ねこいる！」では、みんなで猫さがしをしてくれて盛り上がり、こちらも楽しませていただきました。 どうもありがとうございました。
2年4組	①ヨセフのだいじなコート 作：シムズ・タバック 訳：木坂涼 ②恐竜バス 作：いとうみちろう	どちらも、息子が選んだ本ですが、特に恐竜バスは子供たちが、嬉しそうに楽しそうに聞いてくれて、行った甲斐がありました。ヨセフは物を大事にする気持ちを少しでも気づいて貰えたらいいなと思いました。